

広報

ぴっぴ

5

May
2016
No.692



4月7日 中央小学校入学式

北海道比布町のとおき濃厚

たまごかけごはん

TKGセット



今年3月、比布町に新しい特産品が誕生しました。

名前は「北海道比布町のとっておき濃厚たまごかけごはんセット」。大熊養鶏場のブランド卵「かつぱの健卵」と上川農業試験場で開発された北海道米の最高峰「ゆめぴりか」、さらに2年をかけて育て、冬に収穫される小ねぎ（旬の彩り。）を使った「びつぶ小ねぎ醤油」をセットにしたオールびつぶのたまごかけごはんセットです。

卵、お米、醤油とすべて地元産のものを使ったたまごかけごはんセットは全国的にも例がありません。

まちを担う若者たち

このセットを開発したのは、町教委が主催したまちづくりリーダー育成プロジェクト事業の参加者。これからの比布町を担う若い住民です。

まちづくりリーダー育成プロジェクト事業は、住民がまちづくりに関心を持ち、「自分たちのまちは、自分たちでつくる」という意識を高め、将来まちづくりの主役として活躍する人材の育成を目的として平成23年度から始まりました。23、24年度は「農業」、25、26年度は「商工業」、27年度は「青年活動」をテーマに開かれています。

経営学を学びまちを分析

25年度の商工業をテーマにした講座には、農業や飲食店の経営者など異なる業種の7人が集まりました。旭川大学経済学部の江口尚文教授を講師に招き、企業の戦略や市場開拓、経営理念など経営学を学んだほか、町の産業構造や生産・販売額、さらには人口などに関する統計資料を参加者自らが調べ、分析をしました。

その結果、町内には豊富な農産物がある一方で、それらを生かした特産品が少ないという課題が浮き彫りになりました。

比布にある いいものを組み合わせる

町の基幹産業は農業。さまざまな農産物が生産されているものの、年間を通じて町をPRする特産品は少なく、町の歴史を振り返っても、お酒やお菓子など数々のお土産が生まれては消えていきました。それは、これまで行政主導で特産品開発が進められた結果、町民に定着しなかったためだと考えられます。

しかし、今回は住民主体で進める特産品開発。メンバーたちは「地域に根付く新たな特産品」を目指し、開発に向けて動き始めました。



事業化に向け商品のコンセプトを出しあうメンバー



講座では経営学を学ぶ

話し合いから町を代表する農産物としてお米や野菜、卵などがあげられました。そして、それらの農産物を加工して、新たな商品を作ることを考えました。

しかし、どのようなものに加工するかで頭を悩ませたメンバーたち。「素材がいいので、そのまま食べるのが一番おいしい」とみんなが声をそろえて言いました。そこで江口教授から学んだのは「イノベーション（新結合）」という方法でした。

新しい商品を作り出すことだけが商品開発ではなく、今ある商品を組み合わせ、新たな商品を作り出す方法です。既にある特産品の特性を生かし、そのまま組み合わせ、味わうことができる「たまごかけごはん」と結びつきました。

たまご^Tかけ^Kごはん^Gセット 生まれる

お米は上川農業試験場で生まれたブランド米「ゆめぴりか」、大熊養鶏場のブランド卵「かつばの健卵」を使うことがすぐに決まりました。しかし、最後にメンバーたちは大きな壁に当たります。たまごかけごはんに欠かせない調味料「醤油」をどうするかということでした。

「お米も卵も比布産のものを使用するなら、醤油も地元のを」と再

び頭を悩ませました。そこで、旭川市にある日本醤油工業株式会社（キッコーニホン）に相談したところ、野菜や魚介などを使ったオリジナルの醤油が作られていることを知りました。

メンバーたちは、何の食材を醤油に混ぜるか研究を始めました。自作した醤油を持ち寄り、試食が行われました。その中で抜群のおいしさを見せたのが、小ねぎ「旬の彩り。」を混ぜた醤油でした。

さっそく、キッコーニホンに小ねぎを持ち込み、試作を依頼。2種類の醤油がサンプルとして届きました。一つは、炒めた小ねぎが入った醤油、もう一つは抽出した小ねぎのエキスを混ぜた醤油でした。

試食の結果、炒めた小ねぎが入った醤油に決定。ねぎの香り、見た目のインパクト、そして何よりもそのおいしさが決定打となりました。

こうして平成27年3月「ぴっぷ小ねぎ醤油」が誕生。卵、お米、醤油と主役がそろいました。

特別なたまごかけごはん

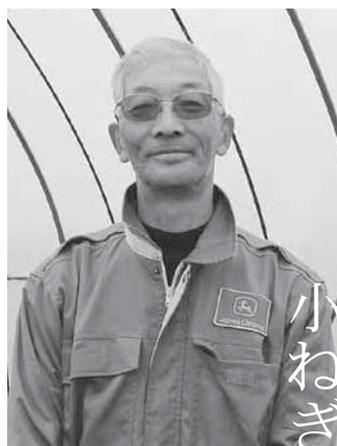
セットの製品化、事業化を確立するため、講座で学んできた経営学を用いて商品のコンセプトやターゲット、価格設定など議論を重ねました。また、販売にあたり商品のネーミン

TKGセット生産農家の声



㈱大熊養鶏場
大熊 啓司さん

「かつばの健卵」はこだわりの卵。みなさんが安全に安心して食べられるよう心を込めて生産しています。生産者の思いが詰まったオールぴっぷのTKGセットを多くの人にぜひ食べてもらいたいです。



比布町青果振興会千本ねぎ部会
部会長 穴戸 智さん

若い人たちが小ねぎを使った新たな商品を作り出したことを生産者としてうれしく感じています。小ねぎ特有の風味が生きたおいしい醤油です。みなさんに長く愛される商品になってほしいと思います。



久保農園
久保 昌義さん

比布発祥のお米をより多くの人に知ってもらいたいです。比布といえば“TKG”と胸を張って贈れる。そして、受け取った人に喜ばれる商品になるため、責任を持っておいしいお米を作っていきます。



TKGキャラクターデザインコンクール表彰式



テレビ局が多数取材に訪れる



完成したセットを手にするメンバー

グにもこだわりました。

いくら良い商品であつても売れなければ意味がありません。商品を選んでもらうためには通常のたまごかけごはんセットとの差別化を図る必要があります。どのような「たまごかけごはん」なのか消費者にわかりやすく伝わり、選ばれるような工夫をしました。

さらに、たまごかけごはんセットのキャラクターのデザインは、小学生から募集。100通以上の応募があり、その中から選ばれた作品をもとにデザインしています。

「TKGセット」完成発表

平成28年3月14日、リニューアル

された比布駅で完成発表会が開かれ、多くの町民や報道機関が詰めかけました。

開発のメンバーであり、販売を担う比布商工会青年部の大熊勝幸部長は「びっぷのおいしさが丸ごとつまつたたまごかけごはんセット。多くの人に食べてもらいたい」と話しました。また、同席した伊藤喜代志町長は「町を担う若者が開発した商品。未永く愛されるよう応援していきたい」と完成を喜びました。

3年をかけて遂に完成した「北海道比布町のとつておき濃厚たまごかけごはんセット」。一粒一粒が美しいお米に、濃厚な卵と香り高いねぎ醤油をたらりとかけてほおぼると、やみつきになることは確実です。

ここに新たな比布の「顔」が誕生しました。比布を愛する若い住民有志が開発した特産品をこれから町全体で育て上げていくことが私たち一人ひとりの役割です。比布町自慢の逸品として全国に名を馳せる日もそう遠くはありません。

平成28年4月1日発売!



¥1,980
(税込)

北海道比布町の とつておき濃厚たまごかけごはんセット

北海道比布町産のかつぱの健卵（6個入り）/
びっぷ小ねぎ醤油（150ml）/ゆめぴりか（3合）

【販売場所】

比布商工会青年部 / 中町2丁目1-20 / ☎85 - 2220
 ㈱大熊養鶏場 / 南1線8号 / ☎85 - 3827
 ㈱荒尾 / 中町2丁目5-3 / ☎85 - 2142
 遊湯びっぷ / 北7線17号 / ☎85 - 4700
 ばらえていきっちゃん紙風船 / 基線4号 / ☎85 - 3838
 ※㈱大熊養鶏場のホームページからも購入できます。

町長への手紙

「町長への手紙」に寄せられた手紙とその回答の概要を紹介します。



いよいよびっぶスキー場に

センターハウスが建ちます。建物を少なくして、一箇所に集中させたいということに賛同し、レンタルショップ・バックアップは単独で空家を改装し、営業しています。

できれば、このエリアに有線の光回線を引いていただけませんか。町から無線をすすめられましたが、やはり有線でないとは不便です。新しい建物にも多くの店が入るので、回線も一新してはいかがでしょうか。

営業中にデータをアップロードできると大変助かります。市街地以外にも有線で使いたい人はいっぱいいるはずです。よろしくお願いします。

(中島唯裕)

◆町長からの回答◆

お手紙をいただき、ありがとうございます。

町では、平成21年10月に蘭留地区と東園地区のISDNサービス地域を対象に、情報通信格差を是正するため、交付金を活用し、1620万円の事業費をかけて固定無線アクセス(FWA)システムを整備しました。びっぶスキー場をはじめとした良佳村エリアもこのFWAシステムを利用してインターネットサービスを利用しています。

現在、町内では、旭川ケーブルテレビ株とNTT東日本株が市街地を中心とした範囲でサービスを提供しています。町としても、これらの通信事業所に一層のエリア拡大を要望しているところです。

この度、要望いただいた良佳村エリアも、未だ光回線の

サービス提供エリアの範囲外であるため、この地域への範囲拡大も要望していきたくと考えていますが、今しばらくの時間を要すると思われるです。それまでの間は町が整備したFWAシステムをご利用いただけますよう、ご理解のほど、よろしく申し上げます。



まちづくりに関するみなさんの意見やアイデアなどをお伺いする「町長への手紙」を実施しています。

日ごろから考えていることや感じていることなど、みなさんの「こえ」をぜひお寄せください。

用紙は、今月号の広報紙に折り込んでいるほか、福祉会館や図書館、農村環境改善センターロビーにも備えています。なお、氏名などの記入がない意見も参考にさせていただきますが、非難や中傷、営利を意図したものは受付できません。また、返答できないことをご了承ください。

●問い合わせ●

役場総務企画課広報係

☎85・4802

ふれあいタウン
びっぶ

半額

どなたでも
分譲価格より

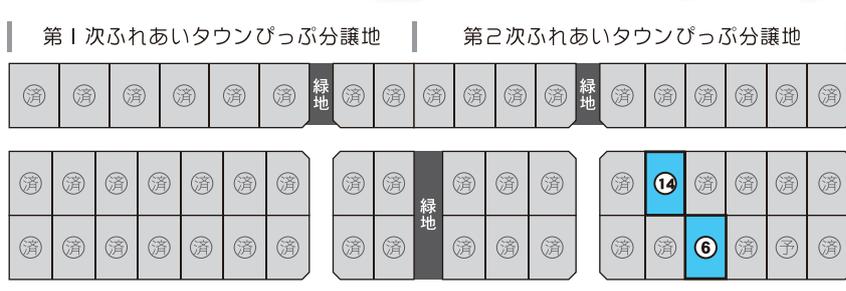
おトクポイント！
中学生のまでのお子様一人につき50万円
最高150万円を支援

ふれあいタウンびっぶご契約で
町内商品券10万円分
プレゼント

第2次分譲地

番号	価格(円)
⑥	4,220,000 → 2,110,000
⑭	3,825,000 → 1,912,500

お急ぎください!!
あと2区画!



比布町役場 総務企画課企画振興係 TEL0166-85-2111 FAX0166-85-2389

「無料体験」のはずが… スポーツ施設会員に申し込むことに

◆◆相談事例◆◆

広告を見てスポーツ施設の無料体験に行ったところ、いきなり契約書への記入を求められ「15,000円に割引くので、一緒に3か月分の会費を前払いするように」と言われた。

夫の介護もあり、続けられるか不安だったが、契約書に記入しなければ体験もできないような雰囲気負け、記入してしまった。

帰宅してから確認すると、「脱会する場合は違約金がかかる」とあり不安だ。(70歳代・女性)

◆◆消費者へのアドバイス◆◆

●広告などに「無料」と書いてあっても、何が無料なのかははっきりしない場合があります。申し込む際は、「無料」となる内容や範囲、有料の契約を結ぶ前提があるのかを確認しましょう。

●「特別割引」など特典を強調して契約を迫られても、その場で契約してはいけません。家族や周囲の人に相談しましょう。契約する気持ちがなければ、きっぱり断ることも大切です。

●不安に思った時は、消費生活センター等にご相談ください(消費者ホットライン188)



～誘いに乗らない、申し込まないことが肝心～

●消費者ホットライン ☎0570-064-370
ゼロコナナゼロ 守ろうよ みんなを

●旭川市消費生活センター☎0166-22-8228

すぐに消費生活センターに相談しましょう

健康生活

骨粗しょう症③

Q. 骨粗しょう症にかかりやすい人は？

年を重ねることで、どんな人でも骨の量は減ります。減り方は、体質や生活の仕方により個人差が出てきます。

骨粗しょう症は、女性に多くみられる病気です。女性は骨が細い上に、閉経によって骨を作るもとになる女性ホルモンの分泌が減ります。卵巣などの手術で人工的に閉経になっても同じです。

このほか次のような危険因子があります。

- ① 遺伝に関するもの(閉経の時期・痩せ型・家族歴)
- ② 生活の仕方に関するもの(偏食・運動不足・アルコール・コーヒーの多飲・喫煙など)
- ③ 病気に関するもの(胃切除・糖尿病・甲状腺機能亢進症・高カルシウム尿症など)

Q. どのような症状？

骨粗しょう症はサイレント・デージーズ(静かな病気)といわれ、深く静かに進行し

ていきます。

自覚できるほどの症状が表れるのは、更年期を過ぎてからです。

例えば、立ち上がる時や重い物を持つ時に背中や腰が痛む。また、周囲の方から「背中が曲がってきた」「背が縮んできたようだ」と言われたら骨粗しょう症の可能性大です。

さらに進むと、背中や腰の激しい痛みで寝込んだり、転んだりしただけで手首や足の付け根を骨折するようになります。背中が曲がり方もひどくなり、身長の縮みがさらに目立つようになります。

背中や腰が痛むのは、骨(脊椎)の一部がスカスカになった結果、潰れてしまうからです。ポキッと折れるだけが骨折ではなく、骨が潰れるのも圧迫骨折という骨折になります。

◆お知らせ

びっぷクリニックでは、消化器(胃・大腸)痔・乳がん・腹腔鏡下胆のう摘出術等を行っています。

町立びっぷクリニック

院長 加藤一哉

あなたも ふまねっとサポーターになりませんか

町では、ふまねっと運動を実施するサポーターの養成講習会を開催します。地域のボランティア活動でありながら、自分の介護予防・健康づくりにつながります。年齢に関係なく、どなたでも気軽に取り組むことができます。

■ふまねっと運動とは
網（ネット）を踏まないようにゆっくりと歩く、体によさしい運動です。歩行機能の改善や認知症予防が期待でき、楽しみながら行うことができます。



■ふまねっとサポーターとして一緒に活動しませんか？
現在、町内には31人のふまねっとサポーターがいます。平均年齢68歳で、一人あたり月平均1、2回程度、地域で活動をしています。地区の会館、小学校、あそか苑、神社やお寺など、いろいろなところでふまねっと運動を行います。

その他に、月に1回サポーター自身の自主研修会を行っています。

ふまねっとサポーターにインタビュー！

Q 始めたきっかけは？

A. 「ふまねっと」なんて何かわからなかったけれど、自分の介護予防と思って体験会に参加したら、サポーターを勧められました。

最初は、こんなことできないと思っていたけれど、実際

にやってみたら楽しくて、今でも続けています。

Q サポーター活動をしていかがでしたか？

A. いろんな地域に出向いてたくさんの人と出会い、話を聞けることが楽しいです。できなかったステップができるようになるとうれしいし、ほかの人ができるようになるのを見るのも、自分のことのようにうれしいです。

たくさんの人に参加してもらったための工夫を、よく考えるようになりました。白寿大学や介護予防事業で学んだ手遊びなどを自分の活動で実践しています。あれこれ考えることも楽しみの一つです。

Q サポーター活動が負担になることは？

A. 始める前は負担になると思いましたが、いざ始まると

負担感は全くなかったです。みんなが楽しく参加してくれることがやりがいになっています。

農繁期は活動できないので、別なサポーターが応援に来てくれます。だから無理なく、自分のペースで活動ができます。

Q これからふまねっとサポーターになるみなさんへメッセージをお願いします。

A. サポーターの良さは、実際にやってみないとわからないと思います。自分の勉強になりますし、町内の知り合いも増えました。みなさんもぜひ一緒に楽しく活動しましょう。



■まずは見学に来てください

ふまねっとサポーター自主研修会を毎月1回行っています。興味のある方は、ぜひ見学に来てください。詳しくは当センターまでお問い合わせください。

◆日時 5月27日（金）午前10時～11時30分

◆場所 福祉会館大講堂

◆持ち物 運動できる靴、飲み物

ふまねっとサポーター養成講習会

◆日時 6月27日（月）午前10時～午後4時30分

◆場所 福祉会館大講堂

◆申し込み 5月31日（火）までに当センターへお申し込みください。

お待ちしております！



地域包括支援センター
川島亜希子さん



先月号では、避難所・避難場所について復習したね。みんなちゃんと覚えたかな？ 今月号は、町役場が発令する避難情報について復習していこう！

■問い合わせ
役場総務企画課生活安全係
☎ 85-4801

避難情報に応じて行動しよう！！

◆避難情報は3種類あるよ！

①避難準備情報

避難するのに時間がかかる高齢者やその支援者は避難を始めてください。通常の避難行動ができる人は、家族との連絡、非常持出品の用意など避難の準備を始めてください。

②避難勧告

対象地域住民は指定された避難所に避難してください。お互い助け合いながら速やかに行動してください。

③避難指示

対象地域の住民は直ちに避難しなければなりません。まだ避難していない住民は直ちに避難してください。



万が一の災害に備え、防災無線で避難情報を伝える練習をする防災レッド

もしもの時は僕が放送するかもね



災害のおそれがある時は、状況に応じて、避難情報が分かっているんだ。防災行政無線や広報車でみんなに伝えるよ。

大雨が降った時など、災害が起こりそうな時は、避難情報を聞き逃さないように注意しよう。

【避難の原則】

避難の危機が迫った時は、町役場や消防からお知らせします。しかし、避難するタイミングをつかんで実際に行動するのはあなた自身です。家族や隣近所で情報を交換し合うなど、決して一人では行動しないように心がけ、情報が正しいことを確認した上で、速やかに行動しましょう。

みんなは避難所に避難したことがあるかな？ 避難したことがある人は少ないと思うから、避難情報が出た時にどう避難していいのかわからない人が多いと思うんだ。災害が起きた時や避難情報が出た時に、どう行動すればよいのか、家族や隣近所で相談し合って、万が一の時に安全に避難できるようにしておこう。防災レンジャーとの約束だ！

子どもの広場 5月の行事予定

子どもの広場

■開催日■

月・水・金曜日：午前9時～正午、午後1時～3時
火・木曜日：午前9時～正午

■内容■ 入園前の親子を対象に、遊びや育児に関する情報提供や保護者同士の交流の場として開催しています。予約は不要です。

子育て相談

■開催日■ 子どもの広場開催中（随時）

■内容■ 保育士による子育て相談を行います。必要に応じて、保健師や栄養士も対応します。事前に予約が必要です。

※町民カレンダーに掲載しています。

今月の行事

■すくすく子育て講座（ベビーマッサージ教室）

5月20日（金）午前10時～11時

講師：グラス株式会社 代表取締役 早川 舞さん

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 母の日 つくろう	7
8	9	10	11 0歳児教室	12	13	14
15	16	17	18 1歳児教室	19	20 すくすく子育て講座	21
22	23	24 お休み	25 2歳児教室	26 お休み	27 壁画 せいさく	28
29	30 おさんぽ しよう	31 おさんぽ しよう				



第23話

みなさん、こんにちは。栄養士の加藤です。健康になれる栄養の話をしします。

【今月のテーマ】

間食の食べ方を考えましょう

◆間食は必要？

食事と食事の間に何か食べることを間食といいますが、間食はしてはいけないと思いがちですが、体の動かし方や食事の時間の関係で不足するエネルギーを補うために必要な場合もあります。

食事と食事の間隔は4〜5時間くらいが代謝から考えると理想ですが、仕事などの都合で時間が空きますと空腹時間が長くなり、量を食べ過ぎてしまいます。寝る前に一度にたくさん食品が体に入ると、高血糖や脂質異常の原因になります。食事と食事の時間が5時間以上空いている場合は、間食を上手に入れましょう。

【表1】 特定健診質問票結果 (平成26年)

	食後に間食の習慣がある
比布町	18.1%
北海道	16.1%
国	11.8%

【表2】 よく食べるお菓子 (平成26年)

順位	菓子類
1位	アイスクリーム
2位	あんパン
3位	大福もち
4位	かりんとう

◆ポイントは「食べる時間」

間食は食べる時間によって、「悪い習慣」になります。活発に動く午前中や夕食の約2時間くらい前までは、食べる量や内容にもよりますが、体重の増加や高血糖などにはあまり影響がありません。

夕食の後、夜寝る前の間食は、活動も低下し、脂肪の合成が進んでしまうので「悪い習慣」になってしまいます。

1) 町の健診を受診した人の内、夕食後に間食の習慣のある人が18%いました。国や道と比較して高い割合です。(表

◆内容と量は？

間食は、体が1日に必要としている食事量の中で収めることが大切です。本町では高血糖や脂質異常に影響する炭水化物や脂質を多く含む食品が間食で好まれてきている傾向がありました。(表2)

最近では、食品の栄養素の表示にエネルギーや炭水化物、脂質などが載せられたものが増えています。表示を利用してながら、上手に間食を入れていきましょう。

ごはん軽く1膳(100g)は160キロカロリーです。間食の目安としてこれくらいなら、ごはんの調整で1日の食事量に調整しやすいと思います。

【表3】 ごはん 100gと同じ間食の量

せんべい 2枚	40g	いちご	480g
串団子 1本	80g	りんご 1個	300g
アイスクリーム	90g	あんパン 1/2個	60g
大福もち (小) 1個	60g	缶コーヒー	320ml
肉まん 1/2個	60g	サイダー	320ml
ショートケーキ 1/2個	50g	日本酒	180ml
バナナ 2本	190g	ビール 1缶	350ml

きたよん通信

きたよんってなに？

平成26年4月1日に、比布町・当麻町・愛別町・上川町の4町で、障がいがある方(子どもから大人まで)やその家族などの相談の場として「上川中部基幹相談支援センター」が開設されました。「きたよん」とは、上川中部の北4町で構成しているという意味と、来た方に気軽に「来たよ！」と言ってもらえるようにという思いをこめた愛称です。

きたよんでは、障がい者虐待防止や成年後見制度の研修の開催や各町のイベントに参加して障がいへの理解の啓発をしてきました。手話奉仕員の養成講座や障がいがある方が気軽に集える場の提供、だれもが暮らしやすい地域づくり協議会の開催などもしています。また、来所や電話などによる相談を受けたり、障がい福祉サービスの利用に必要な計画を作成することなどの業務をしています。

障がいに関して、本人はも

ちろん、周囲に何かしら困りごとを抱えている方がいらっしやいましたら、電話・ファックス・メール・来所など、気軽にきたよんにご相談ください。

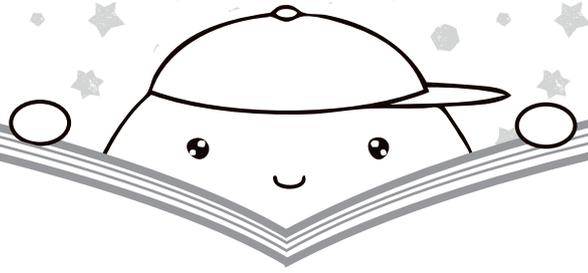
職員の異動

- ▼山形千都子(チーフコーディネーター) 退職
- ▼横山教(選任職員) 上川町へ異動
- ▼安孫子真人(選任職員) 比布町から配属

■上川中部基幹相談支援センター(きたよん)
当麻町3条東2丁目11番1号
(当麻町役場庁舎内)
電話 84・7111
FAX 84・7333
Eメール

kitayon@potato.ne.jp
▼虐待防止センター専用電話
84・7222 (24時間対応)





ぴっぷちよう としょかん

ぶっくんノート [5月号]

□開館時間 午前10時～午後6時

□休館日 毎週月曜日(祝日の場合は次の日)2日、9日、16日、23日、30日

館内整理日 25日(水)

今月の新刊

【絵本・児童書】

- ・ モーションシルエット 影からうまれる物語 (シルエットブックス/著)
- ・ ノラネコぐんぐん きしゃぼっぽ (工藤ノリコ/著)
- ・ とんとんトイレ (わだことみ/作・冬野いちこ/絵)
- ・ かいけつゾロリのもっと! なぞなぞ200連発 (原ゆたか/著)
- ・ わたしのじてんしゃ (益田ミリ/著・平澤一平/絵)
- ・ 妖怪遊園地 (広瀬克也/著)
- ・ お金さえあればいい? 子どもと考える経済のはなし (浜矩子/著・高島純/絵)
- ・ おやすみロジャー (カール・ヨハン・エリーン/著)

【一般書】

- ・ 47都道府県・地名由来百科(谷川彰英/著)
- ・ 心とカラダを浄化する方法 (かさぎ好香/著)
- ・ 編んだり、組んだりエコクラフトのバッグとかご (古木明美/著)
- ・ 茶会の乱 (上田秀人/著)
- ・ 真夜中のパン屋さん 午後4時の共犯者 (大沼紀子/著)
- ・ ひらめき教室「弱者」のための仕事論 (松井優征・佐藤オオキ/著)
- ・ 居酒屋ぼったくり (秋川滝美/著・しわすだ/イラスト)
- ・ 最新最強の資格の取り方・選び方全ガイド〈'17年版〉 (成美堂出版編集部)
- ・ アンと青春 (坂木司/著)
- ・ コーイチは、高く飛んだ (辻堂ゆめ/著)
- ・ 孫から逃げた100歳老人 (ヨナス・ヨナソン/著・柳瀬尚紀/訳)
- ・ 話したい、使いたい 心のときめくことばの12か月 (山根基世/監修)

今月のイベント

□おはなし☆ひろば

7日(土) 午前10時30分

子どもの読書週間(4/23～5/12)に合わせたイベントです。小話、落語、絵本のよみかかせと工作教室を行います。工作教室では、段ボール絵本を作ります。

□ぶっくん☆シアター(映画上映会)

20日(金) 午後1時

「博士と彼女のセオリー」

車椅子の物理学者スティーヴン・ホーキング博士の半生を、ひとりの女性との揺るぎない愛と共に描いた人間ドラマ。原作・ジェーンホーキング。出演・エディ・レッドメイン、フェリシティ・ジョーンズほか。2014年作品。123分。参加は無料で申し込みは不要です。

「いつだってともだち」



内田麟太郎/作 降矢なな/絵

オオカミとキツネの人気シリーズ。キツネはみんなとあそびたいのに、オオカミさんはいねむりばかり。みんなもダメっていう。キツネはひとりぼっちになった気分。でも、オオカミさんが考えていたことは、とびきり素敵なことでした。

「コーヒーが冷めないうちに」



川口俊和/著

お願いします、あの日に戻らせてください。「ここに来れば、過去に戻れるって、ほんとうですか?」不思議なうわさのある喫茶店フニクリフニクラを訪れた4人の女性たちが紡ぐ、家族と愛と後悔の物語。

「髪結い伊三次捕物余話 擬宝珠のある橋」



宇江佐真理/著

実の息子と義理の息子を育ててきたおてつの悩みを、伊三次は気の毒に思い…。廻り髪結いの伊三次とお文夫婦の周りで起こる心揺さぶられる事件の数々。髪結い伊三次シリーズ最終巻。

情報満載

比布町役場 (代表)	85 - 2111
総務企画課	85 - 4801
	85 - 4802
税務住民課	85 - 4803
保健福祉課	85 - 4804
産業振興課	85 - 4806
建設課	85 - 4807
議会事務局	85 - 4808
農業委員会	85 - 4809
比布町教育委員会	85 - 2262
図書館	85 - 3354
体育館・改善センター	85 - 2513
保健センター	85 - 2555
農業対策室	85 - 4011
グリーンパークぴっぷ	85 - 2383
遊湯ぴっぷ	85 - 4700

わが家の アイドル



さとう
佐藤
あかね
茜ちゃん

聡太さん・めぐみさんの次女

(2歳4か月・寿町)

おしゃべりでお調子者ですが、愛きょうたっぷり！ 枝豆と黒豆が大好きです！ 毎日元気に保育園に通っています♪ みんな仲良くしてね！

みなさんのご家庭のかわいいアイドルをご紹介ください。最近の写真とコメントを添えて、役場総務企画課広報係にお寄せください。写真はカラー・白黒を問わず、Eメールでの投稿もお待ちしております。宛先は裏表紙をご覧ください。

気をつけましょう

山には危険がいっぱいです

▼山菜採りに行くときは…

慣れた山でも、山菜採りに夢中になると「隠れた危険」があります。次のことに心がけて、山菜採りを楽しんでください。

【山菜採りの心構え5か条】

- ①行き先地を家族に知らせましょう
- ②単独での入山はできるだけやめましょう
- ③服装は目立つ色にしましょう
- ④通信手段（携帯電話など）や笛、ラジオ、非常食、懐中電灯などを携行しましょう

⑤迷ったら落ち着いて行動しましょう

なお、入山先が国有林のときは、上川中部森林管理署（☎61・0207）に連絡をして、承認書の交付を受けてください。

■問い合わせ■

旭川中央警察署

☎25・0110

▼入林時の山火事とマナー

山火事が発生しやすくなる危険な時期になりました。

林野火災の出火原因はタバコなどの人為的なものが多く、入林者の増加に伴う火災が多くなる傾向にあります。入林者は吸い殻などを投棄

したり、樹木を損傷したりせず、また、自家用車での入林の際は、他の通行に支障のないよう駐車マナーにも注意してください。なお、山林には所有者がいますので、森林所有者または管理者の了解を得てから入林してください。

▼ヒグマに注意

□山に入る前は、地元の人に聞くなど、熊の出没情報に気をつけましょう

□「熊出没注意」の看板のある場所には入らないようにしましょう

□ヒグマに人の存在を早めに知らせるため、笛、鈴、ラジオなどで音を立てるなどの工

夫をしましょう

□ヒグマの足跡やフンを見たときは、すぐに引き返しましょう

■問い合わせ■

役場産業振興課林務係



困っていませんか？

こんなときは 行政相談委員に相談を

行政相談委員は、みなさんと役所のパイプ役です。身近な相談相手として、助言や関係行政機関への通知などを無報酬で行っています。

ご相談ください

特設人権心配ごと相談所を 開設します

6月1日は、「人権擁護委員の日」です。旭川人権擁護委員協議会と旭川地方事務局では、次のとおり「特設人権心配ごと相談所」を開設します。

■行政相談委員■

岡田 功さん(北4線8号)

☎85・2447

年金、窓口サービス、登記、道路などの役所の仕事についての困りごとや苦情を行政相談委員がお聞きして、その改善を図ります。相談は無料で、秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

こんなときは、 忘れずに届け出を!!



第1号被保険者の人

◇農業、商業などの自営業者やその配偶者、大学生、フリーターなど

こんなとき	届け出先	必要なもの
会社員・公務員になった	勤務先	年金手帳
住所・氏名が変わった	市町村役場	年金手帳
結婚して、会社員や公務員の被扶養配偶者になった	配偶者の勤務先	配偶者の勤務先へご確認ください

第2号被保険者の人

◇民間の会社員（厚生年金に加入）や公務員など（共済組合に加入）

こんなとき	届け出先	必要なもの
60歳になる前に職場を退職した	市町村役場	年金手帳、退職年月日のわかる書類
職場を退職し、自営業者の被扶養配偶者になった	市町村役場	年金手帳、退職年月日のわかる書類

第3号被保険者の人

◇第2号被保険者に扶養されている配偶者

こんなとき	届け出先	必要なもの
年収が130万円を超えた	市町村役場	年金手帳、扶養からはずれた年月日のわかる書類
60歳前に会社員・公務員になった	勤務先	年金手帳
配偶者が第1号被保険者になった	市町村役場	年金手帳、配偶者の退職年月日のわかる書類

平成 28 年度国民年金保険料

第1号被保険者 月額 **16,260** 円

☆☆ 保険料は忘れずに納めましょう ☆☆

■ 問い合わせ ■ 役場税務住民課戸籍年金係 ■
■ 旭川年金事務所 ☎ 27-1611 ■

学校におけるいじめに関する問題や家庭間における暴行・虐待、住居・生活安全関係などの問題に無料で応じますので、お気軽にご相談ください。なお、秘密は固く守ります。

■日時■ 6月1日（水）午前10時～午後4時
■場所■ 福祉会館第4研修室
■相談担当者■

比布町人権擁護委員
安藤 裕子さん（緑町）
山田 郁枝さん（西町）

■問い合わせ■
旭川人権擁護委員協議会
☎ 38・1065

ご参加ください
第7回全町親睦ミニバレー
ボール大会を開催します
町民の健康増進や体力維

持、親睦を目的にミニバレーボール大会を開催します。みなさんの参加をお待ちしています。

■日時■ 6月19日（日）午前9時開会式
■場所■ 町体育館
■参加申込先■ 各行政区長
■参加締切■ 6月3日（金）
※チーム編成など詳しくは、行政区回覧等でご確認ください

い。
■問い合わせ■
教育委員会スポーツ振興係

戸籍のまど

（4月15日までの届出）

※了承をいただいた方のみ掲載しています。

◆誕生おめでとう◆

（あかちゃん・行政区・保護者）

伊藤 はるちゃん （東町）

政則さん・沙織さん

堀江 逞大くん （新町）

正貴さん・奈津子さん

大月 結翔くん （新町）

裕貴さん・寛美さん

◆お悔やみ申し上げます◆

（氏名・享年・行政区）

松尾 智宏さん 42歳 （東町）

小室 英雄さん 74歳 （北町）

齊木 正司さん 80歳 （1区）

まちの人口（3月末現在）

総数 3,864人 (+1)
男 1,824人 (+3)
女 2,040人 (-2)
世帯数 1,833世帯 (+10)

※住民基本台帳登録数
（ ）は対前月増減数

利用申し込みのお知らせ

6月の農産加工室利用案内

6月1日から30日までの間に、改善センター農産加工室の利用を希望する方は、5人以上のグループで、加工品目と数量をまとめてお申し込みください。

■締切 5月9日(月)

■抽選会 5月16日(月) 午前9時30分から、福祉会館

▼農産加工を学びませんか

農産加工グループ「農産加工ゼミの会」では、地元農産物の活用を図るとともに、加工技術を地域へ紹介し、農産物の加工を通じて農業者と消費者の交流を促進することを目的に活動しています。

年3回程度の研修を行っています。入会を希望する方は役場産業振興課までお申し込みください。

■参加費用 ■材料費として毎回1,000円程度

■申し込み・問い合わせ ■役場産業振興課特産振興係



ご案内します

平成28年度調理師試験

■日時 8月23日(火)、午後1時30分～4時

■試験地 旭川市内(会場は受験票でお知らせします)

■受験資格 平成28年5月20日までに2年以上、調理の業務に従事した者

■受付期間 5月9日(月)～20日(金)

■申し込み・問い合わせ ■上川保健所企画総務課企画係

☎46・5988

刈草を無償で提供します

北海道開発局「刈草バンク」

堤防管理のための除草作業で発生した刈草を無償で提供します。なお、刈草はイタドリが混入しないよう集草します。

希望をする方は、北海道開発局ホームページをご覧ください。

■問い合わせ ■旭川開発建設部旭川河川事務所計画課維持補修係

☎48・2131

お知らせします

風しん抗体検査費用補助

北海道では、先天性風しん症候群予防のため風しん抗体検査事業補助金交付事業を実施し、検査費用を補助します。

■対象者

①妊娠を希望する出産経験のない女性

②①の者で、かつ、風しんの抗体ができない者の配偶者(事実上姻関係と同様の事情にある者を含む)

③①の者で、かつ、風しんの抗体ができない者の同居者(生活空間を同一にする頻度が高い者)

④風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者

⑤風しんの抗体価が低い妊婦の同居者

■補助対象費用 ■風しん抗体検査費用

■補助率 ■抗体検査費用の10分の10以内とし、一人当たり6,690円を上限とします。

■実施期間 ■4月1日～平成29年3月10日

■申請先・問い合わせ ■上川総合振興局保健環境部保健行政室健康推進課保健係

☎46・5991

給・排水工事指定業者

平成28年4月1日現在で町に登録している給・排水工事指定業者は次のとおりです。給・排水工事をするときには、必ず町の工事指定業者を利用されますようお願いいたします。

指定業者	所在地	電話番号
(株)岩城設備	比布町寿町3丁目2-22	85-2820
(株)辻キカイ	比布町西町3丁目2-27	85-2108
日新工業(株)	比布町中町1丁目1-1	85-2156
(株)水野工務店	比布町新町5丁目7-3	85-2751
(株)キョクネン	旭川市10条通21丁目2-1	33-0888
大建工業(株)	旭川市緑が丘南5条2丁目2-15	60-5500
協業組合旭川浄化	旭川市神居町上雨紛193-1	62-4758
協和設備(有)	旭川市新富2条2丁目10-3	25-4198
(株)落合工業	旭川市旭町1条15丁目	51-5351
(株)大協	旭川市豊岡4条7丁目1-22	32-3004
(株)岸田土建	旭川市1条通20丁目左7号	31-3287
(株)大洋パイピング工業	旭川市旭町2条1丁目	52-2278
(株)弘谷住宅設備	旭川市宮下通24丁目左5号	31-1719
丸信衛生工業(株)	旭川市新星町1丁目1-17	23-2528
(株)北岸工業	旭川市東鷹栖4線10号	74-4631
朝日建設(株)	旭川市東光8条5丁目4-11	35-0111
(株)セラ・ハウジング	旭川市大町3条6丁目2397-31	55-7788

指定業者	所在地	電話番号
(株)大林	旭川市永山6条8丁目9-5	48-8210
(株)木本動力工業所	旭川市永山北3条6丁目6-17	48-1246
大明建設(株)	旭川市1条通17丁目左1号	26-5344
大栄建築設備(有)	旭川市神楽岡8条3丁目2-22	65-6624
(株)山本組	旭川市東鷹栖1条2丁目	59-6390
(株)原田設備工業	旭川市工業団地3条2丁目1-23	73-5260
(株)道北暖房設備	旭川市永山北2条7丁目158-1	47-4388
(株)齊藤工業所	旭川市春光1条8丁目12-32	51-8808
(株)成田工業所	旭川市東6条2丁目3-3	24-1237
新徳工業(有)	旭川市北門町15丁目	51-8880
龍後設備(株)	旭川市8条通17丁目右10号	25-0111
旭川ガス管工事(株)	旭川市宮前1条5丁目3556-2	31-9620
(株)コーテック	旭川市永山北2条8丁目1-1	40-0133
(株)吉田工業所	旭川市南8条通24丁目	31-3743
(株)クラシアン※1	札幌市東区東雁来6条2丁目7-10	011-783-2301
(有)丸勝工務店	旭川市東光8条2丁目4-5	31-9148
キシダ電器※2	比布町中町2丁目6-3	85-2104

※1 給水工事のみ

※2 末端給水用具(湯沸器、浄水器等)取付・交換

■問い合わせ ■役場建設課上下水道係

広報 ぴっぷ

6月号は6月1日発行予定です

ストップ・ザ・交通事故死

～めざせ 安全で安心な北海道～



ぼくがさき あせる心は じこのもと

(交通安全スローガン 平成元年 内閣総理大臣賞作品)

5月の行事予定

- 7(土) おはなし☆ひろば
10:30 図書館
- 8(日) 市街地春季道路清掃
8:30 市街地
子ども会春季廃品回収
9:00 いちごアリーナ (集積場所)
- 11(水) 比布商工会通常総会
18:00 商工会館
- 12(木) 高橋杯P G大会
8:30 百年記念公園P G場
中央小学校修学旅行 ～ 13日
道央方面
- 18(水) グリーンパークぴっぷすいせん杯P G大会
8:30 グリーンパークぴっぷ
- 21(土) かけっこ教室
10:00 中央小学校グラウンド
- 27(金) 比布deエレキバン杯P G大会
8:30 グリーンパークぴっぷ
- 28(土) 中学校体育大会
9:00 同校グラウンド

※変更になる場合がありますので、無線放送などにご留意ください。

スノーベリーがお届けする4コマ劇場

第1話「ぴっぷ小ねぎ醤油」

《翌日》

① この小ねぎ醤油 美味しいんだよ！ 家で試してみなよ！

② 興味ないけど、仕方ないから試してみるよ…

③ コレ、返すよ。

④ 素直に美味しいって いえばいいのに…

わ、悪くなかったよ…!

ご相談ください
電波に関する困りごと

不法電波は、携帯電話やテレビ、ラジオなど日常生活に悪影響を与えるだけでなく、消防や救急、交通などの人命に関わる重要な無線通信を妨害する危険があります。

総務省北海道総合通信局では、電波を監視し、適正な電波環境の維持に努めています。電波に関する困りごとはお気軽にご相談ください。

電子メールでの問い合わせも受け付けています。詳しく

は、ホームページをご覧ください。

■電話受付時間 ■午前8時30分～正午、午後1時～5時 (土・日・祝日を除く)

■問い合わせ ■
北海道総合通信局
☎011・737・0099



緑に囲まれた良佳村へ！

グリーンパークぴっぷ

●問い合わせ●管理事務所●☎85-2383●

パークゴルフ

	大人(中学生以上)	小人(小学生以下)
1ラウンド	300円	200円
1日券	600円	400円
午後券	400円	300円
シーズン券	7,500円(町民)	
団体割引	10名以上 500円 (1日券) 25名以上 400円	
遊湯ぴっぷ日帰り宴会プラン ご利用の場合	36ホール 200円	
遊湯ぴっぷご宿泊の場合	平日 無料	

レンタル料
クラブ&ボール/シューズ 各300円

テニスコート(1コート)

1時間	600円
1日間	3,000円
10名以上でご利用の場合	遊湯ぴっぷ入浴料 100円割引
遊湯ぴっぷご宿泊の場合	2時間まで 無料

レンタル料
ラケット&ボール/シューズ各300円

大好評!!

- ・遊湯ぴっぷ入浴
+パークゴルフ1日券
700円
- ・遊湯ぴっぷ入浴
+食事
+パークゴルフ1日券
1,150円



注目!

ファミリーデー 1組 300円
・2名以上4名以下の家族
・土日祝日と夏休み期間の平日午後1時から5時まで
・レンタル料一式込み

多目的広場

	半面	全面
1時間	1,000円	2,000円
1日間	5,000円	10,000円
10名以上でご利用の場合	遊湯ぴっぷ入浴料 100円割引	
遊湯ぴっぷご宿泊の場合	2時間まで 無料	

レンタル料
サッカーボール 300円

3オン3バスケットコート

使用料 無料
レンタル料
バスケットボール 300円

キャンプ場

カーサイト(1台) 1,000円
フリーサイト(1張り) 300円
フリーサイト日帰り(1張り) 200円

祝 入園・入学 おめでとう

町内の保育園、各学校で入園・入学式が行われました。中央小学校に20人、比布中学校には32人が入学。また、くるみ保育園には90人（1歳～5歳児合計）が入園しました。新入生・園児たちは期待と希望に胸をふくらませながら、新しい生活をスタートさせました。



4月1日 くるみ保育園



4月7日 中央小学校



4月7日 比布中学校

教職員の紹介

4月1日に着任された教職員のみなさんをご紹介します。



田澤満校長

● 比布中学校 ●



大島慎吾教諭



南雲伸一教諭

● 中央小学校 ●



堀川誠二教諭



玉置英樹教諭



三村晴花教諭



富岡有希栄養教諭

求人募集

町内事業所の求人募集情報をお知らせします。

お仕事を探しているあなたにぴったりの仕事が見つかるかもしれません。

また、求人募集情報は町図書館玄関、農村環境改善センターロビー、比布駅待合スペースで随時掲示していますので、ご活用ください。

なお、仕事の内容、応募方法など詳しくは各事業所にお問い合わせください。

■問い合わせ ■役場産業振興課商工労働係 ☎ 85 - 4806

☑ 正社員

高齢者事業団会員

内容 / 清掃業務・農作業全般作業員

場所 / 町内

勤務 / 8:00 ~ 17:00

資格 / おおむね 60 歳以上

比布町高齢者事業団

中町 1 丁目 1-5 ☎ 85-2050

ガソリンスタンドスタッフ

内容 / 接客、給油監視、タイヤ交換などの軽整備ほか

勤務 / 夏 7:00 ~ 21:00、冬 8:00 ~ 20:00 で 8h・シフト制

資格 / 要普免、危険物取扱免許（丙種以上）優遇

休日 / 勤務シフトにより平日を含む月 8 日程度

J A ぴっぷ町ホクレン比布セルフ給油所

基線 5 号 ☎ 85-3113

ホールスタッフ

内容 / 接客、店内清掃等

勤務 / 午後 3 時間くらい

珈琲亭 そよ風にのって

中町 2 丁目 1-41 ☎ 85-3046

農業作業員

内容 / 春大根とメロンの作業

勤務 / 7:30 ~ 17:00

休日 / 週休 2 日（日曜出勤有）

（有）菅原農産

南 1 線 1 号 ☎ 090-1307-5665

☑ 作業員

内容 / 自動車の解体、部品の仕分け

勤務 / 8:30 ~ 17:30

資格 / 要普免

（株）商会 比布営業所

北 1 線 4 号 ☎ 58-9111

☑ 福祉活動専門員

内容 / 法人業務全般

勤務 / 8:30 ~ 17:00

資格 / 社会福祉士または社会福祉主事任用資格、要普免

社会福祉法人 比布町社会福祉協議会

北町 1 丁目 2-2 ☎ 85-2943

比布駅にカフェがオープン

4月1日、比布駅の交流スペースに「ピピカフェ比布駅」がオープンしました。

広々とした店内では、コーヒーなどの飲み物のほか、手作りのパンやランチタイムにはピザなどを味わうことができます。また、列車の往来を楽しめる「トレインビューカウンター」も設置しています。みなさん、ぜひご利用ください。

■ピピカフェ比布駅

営業時間 / 午前 10 時 ~ 午後 7 時

ランチメニュー 午前 11 時 30 分 ~ 午後 1 時 30 分

（午後 6 時 30 分ラストオーダー）

定休日 / 火曜日 電話 / 73 - 8388

※交流スペースは午前 9 時 ~ 午後 7 時



ヒーロー HERO みんなが ヒロイン HEROINE

※○内の数字は順位（敬称略）
町内関係者のみ

◆第39回メガネをかけた人の似顔絵コンテスト

▽T V h賞Ⅱ佐藤百華▽H O Y A賞Ⅱ樋口リリカ▽佳作Ⅱ菅野未夢、尾張静流、井上響斗、北島心美、橋内美心、堺陽向、大仙桃、田中暖乃



このコーナーでは、スポーツや文化活動などの話題を紹介します。みなさんからの情報をお待ちしています。新聞などに掲載された情報も掲載しています。

◆第7回地域交流剣道大会

（3月17日・東川町）

【小学1・2年生の部】▽個人

①寒河江朔丸

【小学生高学年の部】▽団体

②堺七虹



◆比布将棋倶楽部ジュニア さようならプチ将棋大会

（3月30日・町農村環境改善センター）



①細川拓・寒河江朔丸②中田匡哉・梅澤恵生③細川雄心・尾張湊人

◆ハイスクールジャパンカップソフトテニス2016北海道ブロック予選大会

（4月9～10日・旭川市）

【女子】▽シングルス①加地

咲実▽ダブルス③加地咲実

※加地さんは、6月22～26日

に札幌市で開かれる全国大会

に出場します。

◆全旭川卓球選手権大会

（4月10日・旭川市）

【男子】▽ホープスの部①山

田蓮

※山田蓮さんとカブの部に出場した山田玲華さんは、5月14日に江別市で開かれる全道大会に出場します。

有限会社遠藤農産のまいたけが 北海道知事賞を受賞



有限会社遠藤農産のまいたけが、「第12回北海道きのこ品評会」（北海道きのこ生産・消費振興会主催）で北海道知事賞を受賞しました。

この品評会は、きのこの生産技術の向上と消費拡大を目的としたもので、鮮度や色、形などを総合的に審査し、入賞作品が選ばれます。

同社でまいたけの生産を担当している遠藤亮さんは「大変うれしい。これからもみなさんに『おいしい』と言われるきのこを作っていきたい」と話しました。

第1回ホクレン無洗米親子レシピコンテスト 寒河江さん親子がグランプリ



寒河江紗希さん・思子さん親子が「第1回ホクレン無洗米親子レシピコンテスト『おにぎらず』をつくろう」でグランプリを受賞しました。

3月29日に行われたコンテストでは、まいたけやにんじんなどの野菜を豚バラ肉で巻いた「いちごが香るぴっぴの彩りおにぎらず」を作成。作業の手際の良さや隠し味に町特産のいちごジャムと小ねぎ醤油を使ったことなどが高く評価されました。

受賞に際し寒河江さんは「驚きと喜びでいっぱいです。これからも特産品を生かした料理レシピを考えていきたいです」と話しました。



まちの話題や情報など、身近なニュースを広報係にお知らせください。

3.25 160人が達成
ぴっぷ健康マイレージ

▼ぴっぷ健康マイレージ事業の抽選会が行われ、4つの健康目標を達成した160人のうち10人に、特別記念品が贈られました。



3.25 保育士手作りの修了証
笑顔で受け取りました

▼町子育て支援センター「子どもの広場」で修了式が行われ、保育士から子ども一人ひとりに手作りの修了証が手渡されました。



3.26 涙と笑顔でお別れ
くるみ保育園卒園式

▼くるみ保育園で卒園式が行われ、卒園証書を受け取った18人の卒園児たちが、慣れ親しんだ保育園を元気に巣立っていきました。



3.28 まちづくり講演会
中心市街地の活性化

▼町まちづくり講演会が商工会館で開かれ、約40人が出席。商店街の活性化に向け、目的の共有化と情報発信の大切さを学びました。



4.5 春の風物詩
白鳥が飛来

▼春の使者ハクチョウが今年も飛来。田んぼに降り、エサをついばんだり、羽を休めたりする姿を見せました。春を感じる瞬間です。



4.6 女性の視点で
地域づくりに協力を

▼町婦人会連絡協議会が定期総会を開催。「学習の場を広げ、豊かな心を育てよう」をテーマに女性の力を生かした活動を進めます。



4.9 自然を満喫
白銀の突哨山ツアー

▼教委が「白銀の突哨山散策ツアー」を開催。参加者18人はシラカバ樹液を試飲したり、間伐を見学して比布の自然を楽しみました。



4.12 事業計画を決定
比布町青年会議

▼町内で働く若者で構成する町青年会議が総会を開催。クリーン作戦や交通安全全キャンペーンなど町を盛り上げる事業を行います。



4.13 保育園や小学校に
食育かるたを配布

▼担い手世代農業女性グループ・ピパルルが特産品や食事マナーを紹介する食育かるたを制作。食育を楽しみながら学べます。



4.14 自衛隊協力を
定期総会を開催

▼町自衛隊協力会の定期総会が福祉会館で開催され、防衛思想の高揚や各種行事への参加・協力など6つの事業計画を決定しました。





心に響く歌声目指し
仲間と共に日々練習

生涯現役 な人

米澤忠義^{さん}
(71歳・寿町)

Profile

昭和20年、当麻町出身。旭川東高校卒業。定年まで海上保安庁で巡視船の通信士を務める。平成18年に比布町に転入。



歌以外にもアマチュア無線、写真撮影と多趣味な米澤さん

このコーナーは、生涯現役で活躍している町内の高齢者を紹介します。みなさんからのご紹介もお待ちしております。役場総務企画課広報係までご連絡をお願いします。

「歌はとにかく奥が深いよ」と話すのは、寿町の米澤忠義さん。平成18年、旭川市から比布町へ転入したことを機に、新しいことに挑戦したいという思いから、町内の「コブシカラオケ教室」に入会しました。

当初は、人前で歌っても恥ずかしくないくらいの歌唱力を身に付けようと、軽い気持ちで参加していましたが、教室の仲間や先生とのレッスンを重ねていく中で、歌の楽しさと奥深さに魅了され、のめり込んでいったそうです。

最近では、近隣町のカラオケサークルの発表会や町民文化祭に向けて新曲にも挑戦しており、取材時には、現在練習中の演歌「祖谷（いえ）のかずら橋」を見事な歌声で披露いただきました。「曲の情景をイメージしながら歌うように努力しているけれど、これが一番難しいんだよね」と米澤さん。

「今よりもっと上達して、聞いている人に少しでも喜んでもらえるたらうれしいね」と笑顔で語られました。

広報ぴっぴ 5月号 No.692
2016(平成28)年5月2日

- 発行 比布町
- 編集 総務企画課広報係
〒078-0392
北海道上川郡比布町北町1丁目2番1号
☎0166-85-2111(代表)
0166-85-4801・4802(総務企画課直通)
- ホームページ
<http://www.town.pippu.hokkaido.jp>
- Eメール
ichigo@town.pippu.hokkaido.jp

■表紙のことば■

4月7日、新しい学校生活が始まりました。中央小学校では新たに20人がいちごっ子の仲間入りをしました。新1年生は大きく見えるランドセルを背負い、保護者に手を引かれながら登校。式では、担任の先生に名前を呼ばれると、大きな声で返事をして立ち上がり、元気な姿を見せました。

